

Grandir Concours
グランディール コンクール

The 2022

3rd

GRANDIR
CONCOURS

グランディール音楽コンクール

GRANDIR
CONCOURS

グランディール音楽コンクール

The 2022

3rd

第3回 グランディール音楽コンクール 参加規定書2022

主催：グランディール音楽コンクール事務局

後援：井関楽器（有）アダチ

協賛：リトルピアニスト

前回からの変更点

- ・大阪地区の開催
- ・課題曲コースの設置
- ・各コース料金、演奏時間の変更



公式HP：
<https://www.grandirconcours.com>

Grandir Concours
グランディール コンクール

主催：グランディール音楽コンクール事務局

公式HP：<https://www.grandirconcours.com>

参加要項

Grandir Concours

グランディール コンクール

第3回グランディール音楽コンクール

この度、第3回「グランディール音楽コンクール」開催にあたり、
ご協力・応援くださった皆様に心より感謝申し上げます。

自分自身を音楽で自由に表現できる子供たちをたくさん増やしたいと思っている傍ら、
音大を卒業していなくても楽しんで挑戦していただける大人も増やしたいと考えております。
全ての音楽愛好家の素晴らしい音色とともに競い学びあうことで、成長したいと考えております。
自信にあふれた人々の笑顔が増えるようになることを願っています。

グランディール音楽コンクール事務局

概要

グランディール音楽コンクールは、音楽を学んでいるすべての人たちが、心から音楽を楽しみ、音色を追求し表現していただくことを願っております。
新型コロナウイルスの影響を考慮し、今年度も予選と本選は動画映像にて審査いたします。また今年度も会場審査を東京・北海道に加えて、大阪でも予選・本選を開催いたします。
全国大会は会場審査のみ審査致します。全国大会の開催地域は年度毎に各地域で持ち回りとし、第3回グランディール音楽コンクール全国大会は2023年3月25日(土)門真市民文化会館 ルミエールホール 小ホールにて開催を予定しております。各賞の上位入賞者には、入賞者コンサートに出演していただく機会もございます。
是非、この機会に力試しをしていただき、素晴らしい審査員の先生方に講評をいただき、更なる”成長”を目指していただきたいと思います。

コンクールの審査基準

演奏の正確性・音楽構成力・表現力・音色の美しさ・音楽的な響きを重視いたします。

参加資格

- ・国籍は問いません
- ・各部の学年・年齢に該当する方(予選開催日での学年・年齢)
- ・選曲については(3ページ「選曲について」参照)。併願可能。
- ・予選と本選は同一曲不可。本選と全国大会は同一曲でも可能です。
- ・補助ペダル、アシストペダル、足台、伴奏者などの用意・セッティングは参加者側をお願いします。
- ・審査時間内であれば複数曲演奏可能です。
- ・演奏曲順は申込順をお願いします。
- ・演奏時間内であれば短くても審査に影響はございません。また演奏時間を超えた場合は、カット致します。
- ・組曲の抜粋は任意です。
- ・ジャズ・ポピュラー・自作曲・創作曲は除外致します。
- ・申込後の曲目の変更は出来ません。
- ・予選、本選、全国大会ともに暗譜で演奏してください。
- ・お申込みの方法はWEB上の応募フォームからお願い致します。(公式HP: <https://www.grandirconcours.com>)
- ・楽譜の繰り返し記号は、すべて省略してください。
- ・1番カッコ、2番カッコなどがある場合には、1番カッコは省略し2番カッコへ飛んでください。
- ・ただし、D.C.またはD.S.がある場合は、楽譜通りです。
- ・演奏は暗譜でしてください。
- ・服装は、審査をしていただくのに相応しい正装にて演奏をしてください。

褒賞

予選 : 最優秀賞(各1位)・優秀賞・奨励賞・努力賞
本選 : 最優秀賞(各1位)・優秀賞・奨励賞・努力賞
全国大会: リトルピアニスト賞(全体1位)・金賞・銀賞・銅賞・優秀賞・奨励賞・努力賞

全国大会・未就学児部門の出場者は、皆様表彰されます。
全国大会上位入賞者には入賞者コンサートへの出場権が与えられます。

部門別コース区分

- ・ 未就学(ピアノ・うた)
- ・ 小学1・2年(ピアノ・うた)
- ・ 小学3・4年(ピアノ・弦楽器・うた)
- ・ 小学5・6年(ピアノ・弦楽器・うた)
- ・ 中学 (ピアノ・弦楽器・声楽)
- ・ 高校 (ピアノ・弦楽器・声楽)
- ・ 大学・一般(ピアノ・弦楽器・声楽)
- ・ 連弾A(二人とも小学4年以下)
- ・ 連弾B(二人とも中学生以下)
- ・ 連弾C(一人が高校生以上)

各コース詳細

ピアノ…ソロ・デュオ
弦楽器…ヴァイオリン・ヴィオラ・チェロ
うた
声楽…ソプラノ・アルト・テノール・バリトン



選曲について

区分	予 選		本 選			全国大会	
概要 部門	ピアノ	弦楽器 うた/声楽	ピアノ	弦楽器	うた/声楽	ピアノ	弦楽器 うた/声楽
未就学			予選と異なる 課題曲(※下部参照) 1曲 & 自由曲1曲	予選と異なる 自由曲1曲			
小学1・2年							
小学3・4年	課題曲 (※下部参照) 1曲	自由曲	予選と異なる 課題曲(※下部参照) 1曲 & バロック時代 古典期 (※下部参照) 1曲	予選と異なる 自由曲1曲 & バロック時代 古典期 (※下部参照) 1曲	予選と異なる 自由曲1曲 & バロック時代 古典期 (※下部参照) 1曲	告知される 課題曲(※下部参照) 1曲 & 自由曲1曲	自由曲
小学5・6年		自由曲					自由曲 ※4期いずれも可。 本選との同一曲の 選択は可能です。
中学					自由曲		
高校			予選と異なる 自由曲1曲 & バロック時代古典期 (※下部参照) 1曲				
大学・一般	自由曲		自由曲	自由曲		自由曲	
連弾							

※ピアノにおける【課題曲コース】と【自由曲コース】は、参加料金は変わらず併願が可能。途中でコースの変更は不可。

バロック時代・古典期の選曲について

以下の通り、バロック、古典期作曲家までの中から選曲してください。

ハイドン、クレメンティ、モーツァルト、ベートーヴェン、クーラウ、シューベルト、ツェルニー、ディアベリ、ゴセック、ポッケリーニ、クラーマ、パイエル、ブレイエル、
バッハ、ヘンデル、チマローザ、カッチーニ、クーブラン、リュリ、クリーガー、コレッリ、スカラッチェ、ロッティ、テレマン、ラモー、アルベルティ、ツイボーリ、ロカテッリ

自由曲の選曲について

ジャズ・ポピュラー・自作曲・創作曲は除外致します。制限時間(8ページ:表を参照)に合わせて曲を選択してください。

課題曲の選曲について

次の表を参照し、4曲から1曲を選択し演奏してください。
※全国大会の課題曲は全国大会通過者に全ての本選終了後に発表されます。

未就学児課題曲

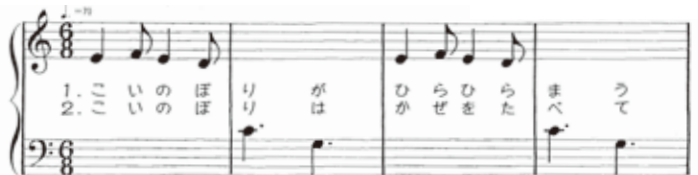
ふうせんのさんぽ
/田丸信明

ぴあのどリーむ3
(GAKKEN)



ごきげんこいのぼり
/樹原涼子

ピアノランド1
(音楽之友社)



ラベンダーブルー
/バスティン

ピアノベーシックプリマーレペル
(東音)



あしおと
/石黒加須美

まいぴあの②
(Yamaha)



小学1・2年課題曲

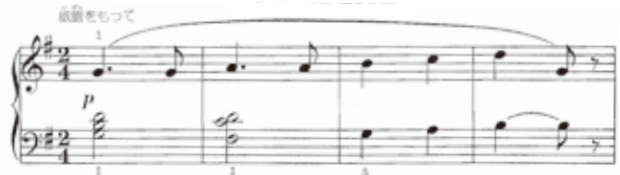
タランテラ イタリアーノ
/キャサリン・ロリン

ロリンピアノコースレパートリー2
(GAKKEN)



王様の城

ラーニングトゥプレイ ブック2
(全音)



よぞらにゆれるほし
/しもまきやすこ

リトルコスモス
(全音)



新しいローラースケート
/ウィリアムギロック

はじめてのギロック
(全音)



小学3・4年課題曲

手拍子そろえて
/V.クロツキンピアノコスモスシュレ3
(全音)フランスの古い歌
/チャイコフスキー4期のピアノ名曲集1
(GAKKEN)リトルピアニストNo.14
/ツェルニーリトルピアニスト
(全音)ブリンとブルンのふざけっこ
/平吉毅州こどものためのピアノ小品集
びあの連弾小品集 春になったら
(カワイ出版)

小学5・6年課題曲

パピヨン
/ラインホルトにじいろのおくりもの3
(GAKKEN)風鈴ハーモニー
/南寛子ピアノ教本 あっという間に全調が
弾ける本3 雪だるまのお話
(カワイ出版)Ariel 森の妖精
/ウィリアムギロック子どものためのアルバム
(カワイ出版)妖精の踊り
/グリーグ抒情小曲集
(音楽之友社)

中学生課題曲

ワルツ Op.69,No.1 (Op.posth)
/ショパンワルツ集
(全音)木漏れ日のエチュード
/轟千尋こどもの発表会・コンクール用ピアノ曲集
木漏れ日のエチュード(カワイ出版)ロンド・トッカータ Op.60,No.4
/カバレフスキー子どもピアノ名曲集
(レッスンの友社)真夜中の火祭り
/平吉毅州こどものためのピアノ曲集
虹のリズム(カワイ出版)

動画の撮影・演奏・アップロードについて

YouTubeに限定公開による動画のアップロードを元に審査を実施致します。

- ・演奏者の全身が入る位置からの撮影をお願いいたします。撮影環境の制約により難しい場合は、最低でも手元や上半身が確認できるように撮影をしてください。
- ・ピアノの方は横方向(左右どちらでも)から、弦楽器の方は正面方向から撮影してください。
- ・スマートフォンやタブレット端末からの撮影は、横長構図を推奨いたします。
- ・今回の動画審査の趣旨として、新型コロナウイルス感染症拡大のリスクを減らすことにあります。撮影できる無理のない条件で撮影をお願いします。また撮影時に使用する楽器は生ピアノ(グランドピアノ・アップライトピアノ)をお願いいたします。
- ・電子楽器は不可。
- ・弦楽器の伴奏は予選・本選のみCD音源可。
- ・撮影時にはカメラの三脚やスタンドで固定、また手ブレ補正機能を使用されますと安定して撮影できます。
- ・2曲以上演奏をされる方は、会場審査と同じように続けて演奏・撮影をしてください。1つの動画として提出をお願いします。
- ・撮影範囲は、全曲通しでの弾き始めから弾き終わりまでとします。またステージマナーも審査の対象となります。前後のみのカット編集可とします。
- ・楽譜の繰り返し記号は、すべて省略してください。1番カッコ、2番カッコなどがある場合には、1番カッコは省略し2番カッコへ飛んでください。ただし、D.C.またはD.S.がある場合は、楽譜通りです。
- ・演奏は暗譜でしてください。
- ・服装は、審査をしていただくのに相応しい正装にて演奏をしてください。



参加料金・審査時間

区分	予 選		本 選		全 国 大 会	
概要 コース	参加料金	審査時間	参加料金	審査時間	参加料金	審査時間
未就学	8,500円	3分以内	9,500円	3分以内	11,500円	3分以内
小学1・2年	8,500円	3分以内	9,500円	3分以内	12,500円	3分以内
小学3・4年	9,000円	4分以内	10,000円	4分以内	13,500円	4分以内
小学5・6年	9,000円	4分以内	10,000円	4分以内	14,500円	5分以内
中学	9,500円	5分以内	10,500円	5分以内	16,500円	7分以内
高校	10,000円	7分以内	11,000円	7分以内	17,500円	8分以内
大学・一般	10,000円	7分以内	11,000円	8分以内	17,500円	10分以内
連弾A	11,000円	3分以内	13,000円	3分以内	13,500円	3分以内
連弾B	11,500円	5分以内	13,500円	5分以内	16,500円	7分以内
連弾C	12,000円	7分以内	14,000円	8分以内	16,500円	10分以内

参加料金のお支払い方法 …銀行振込・クレジットの2種類よりご選択いただけます。

クレジットの場合

お支払い先情報は、WEB上のお申し込みフォームよりエントリー頂いたのちに送信されるメールに記載されております。お申し込みからエントリー期日内に、お支払いをお済ませ願います。

銀行振込の場合

お申し込みからエントリー期日内に、以下のいずれかの口座に申込者と同名義でお支払いください。
振込手数料は申込者負担となります。

ゆうちょ銀行

記号:19080

番号:56557131

名称:一般社団法人グランディール音楽コンクール

住信SBIネット銀行

支店:法人第1支店(支店番号106)

口座:普通 1763466

名称:一般社団法人グランディール音楽コンクール



開催日程

予 選

受付開始:2022年7月1日

北海道予選締切:2022年8月25日

大阪予選・東京予選締切:2022年9月9日

北海道予選:2022年9月24日 札幌渡辺淳一文学館

動画予選締切:2022年10月1日

大阪予選:2022年10月8日 豊中市立ローズ文化ホール

東京予選:2022年10月10日 荒川ムーブ町屋

動画予選提出期間:2022年10月15日まで

動画予選結果:2022年11月6日

本 選

北海道本選締切:2022年11月27日

北海道本選:2022年12月27日 札幌コンサートホールキタラ小ホール

大阪本選・東京本選・動画本選締切:2022年12月28日

動画本選提出期間:2023年1月15日まで

東京本選:2023年1月28日 タワーホール船堀

大阪本選:2023年1月29日 ムラマツリサイタルホール

動画本選結果:2023年2月1日

全 国 大 会

全国大会締切:2023年2月24日

全国大会:2023年3月25日 門真市民文化会館 ルミエールホール 小ホール

※開催日程に変更がある場合は、公式ホームページにて記載いたします。



公式HP:
<https://www.grandirconcours.com>



審査員ご紹介

※敬称略・順不同 2022年3月現在

ピアノ

大楽 勝美

東京芸術大学付属高校、東京芸術大学首席卒業、同大学院修了。
ヴィオッティ＝ヴァルセジヤ国際ピアノコンクールで日本人初の第1位受賞。エンナ国際コンクール第2位。
音楽工房G・M・P代表。日本演奏連盟所属。

藤井 隆史

東京藝術大学付属高校、同大学、同大学院修了。マンハイム音楽大学大学院、ピアノソロ・デュオ科最優秀修了。'04年に白水芳枝と結成したピアノデュオ ドゥオールとしての750を超える演奏活動と並行し、武蔵野音楽大学講師、同大学及び洗足学園音楽大学大学院ピアノデュオクラスでの指導にも当たっている。

外山 啓介

東京藝術大学卒業、東京藝術大学大学院を修了。第73回日本音楽コンクール第1位（ほか各賞を受賞）。08年よりドイツ（ハノーファー音楽演劇大学）留学を経て、第44回「日本ショパン協会賞」受賞。演奏活動の傍、札幌大谷大学芸術学部音楽学科特任講師。洗足学園音楽大学非常勤講師。

及川 浩治

4才からピアノを始める。1984年ヴィオッティ・ヴァルセイジア国際音楽コンクールで第1位受賞。1985年、国立音楽大学に入学。1986年にブルガリア国立ソフィア音楽院に留学。児玉邦夫・幸子、吉本美南子、コンスタンティン・ガネフ、ジュリア・ガネヴァ、ジャン＝マルク・ルイスダの各氏に師事。現在、宮城学院女子大学音楽科特任教授。

鈴木 弘尚

3歳よりヤマハ音楽教室に学び、ヤマハマスタークラスを経て、イタリアのイモラ国際ピアノアカデミー卒業。日本国際音楽コンクール奨励賞。園田高弘賞ピアノコンクール第1位。プゾーニ国際コンクール入賞。演奏活動の傍、指導者としての実績も豊富で、門下からは多数のコンクール優勝・入賞者を輩出。

根津 栄子

蔵野音楽大学卒業。ピティナ特別指導者賞、優秀指導者賞、カワイ音楽コンクール最優秀指導者賞、ショパン国際コンクールinアジア指導者賞、ちば音楽コンクール優秀指導者賞を受賞。全日本ピアノ指導者協会正会員、市川フレンド・ステーション代表、ちば市川バスティン研究会代表。

二本柳 奈津子

京都女子大学教育学科音楽教育学専攻卒業。PTNAピアノコンペティション全国決勝大会において金賞、銀賞、銅賞、ベスト賞、優秀賞、審査員特別賞、聴衆賞に入賞し、自らも特別指導者賞などの各賞を受賞。全日本ピアノ指導者協会正会員、大阪千里バスティン研究会代表、PTNA北大阪ステーション代表。

今野 万実

和歌山大学教育学部卒業。和歌山県新人演奏会など数々の演奏会に出演。現在は後進の指導を務める。全日本ピアノ指導者協会（PTNA）正会員、ピティナ評議員、ピティナ・ピアノコンペティション審査員、ピティナ・ピアノステップアドバイザー、ピティナ堺支部長、ピティナ堺泉北ステーション代表。

石嶺 尚江

カワイ中央音楽学園教育音楽科卒。幼児指導法、児童心理学を専攻。全日本ピアノ指導者協会正会員、ピティナピアノステップアドバイザー、日本クラシック音楽コンクール審査員、PTNAピアノステップ吹田ステーション代表。PTNAピアノ指導者賞20回受賞、2013、14年PTNA特別指導者賞受賞。

中嶋 宏美

大阪芸術大学芸術学部音楽学科ピアノ専攻卒業。34年間ピアノ指導に携わり、大阪と東京にてピアノ指導法勉強会を開催しています。全日本ピアノ指導者協会（ピティナ）正会員、PEN（Piano Education Network）会員。

森本 麻衣

東京藝術大学音楽学部ピアノ科卒業。東京藝術大学大学院音楽研究科修士課程器楽科修了。ドイツ国立ミュンヘン音楽・演劇大学大学院(マイスタークラス)修了。演奏活動の傍、東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校非常勤講師として、後進の指導も。

木村 真由美

桐朋学園大学短期大学部芸術科音楽専攻ピアノコース卒業。ピアノを宮澤功行・菊地麗子の各氏に師事。ピティナ・ピアノコンペティション 全日本学生音楽コンクール 毎日こどもピアノコンクール ショパン国際ピアノコンクール in ASIAなどの審査員も務める。

守重 結加

桐朋学園大学音楽学部を卒業後、2011年にヤマハ音楽振興会留学奨学生として渡独しベルリン芸術大学修士課程ソリスト科および室内楽科を修了。令和3年度（一財）地域創造・公共ホール音楽活性化アウトリーチフォーラム事業長野セッション派遣アーティスト。安孫子知子、故・瀬尾真理子、故・加藤伸佳、小森谷泉、クラウス・ヘルヴィッヒの各氏に師事。

本山 乃弘

東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校を経て2006年同大学卒業。2019年ピティナ指導者賞。同年公開の映画「蜜蜂と遠雷」にて 高島明石役（松坂桃李氏）のピアノ演技指導を担当。現在、演奏と指導の活動に加え、克服したフォーカル・ジストニアのリハビリ・カウンセリングレッスンを開講している。元東京藝術大学音楽学部非常勤講師。

岡部 佐恵子

東京芸術大学を経て同大学院を修了。国際ロータリー財の奨学金を得て渡独。ミュンヘン音楽大学マイスタークラスを修了。これまでに島崎清 福井尚子 高良芳枝 多美智子 クラウス・シルデ ミハエル・シェーファアの各氏に師事。歌曲伴奏を、ヘルムート・ドイチュ氏に師事。京都市芸術文化協会新人賞、藤堂音楽賞を受賞。

斉藤 香苗

桐朋女子高等学校音楽科桐朋学園大学音楽学部演奏学科ピアノ専攻卒業。東京音楽大学研究科修了。PTNA、日本ピアノ教育連盟ピアノオーディション、全日本学生音楽コンクール、毎日こどもピアノコンクール等の審査員を務める。日本パッサコンクール札幌地区 ピティナEZO・さっぽろステーション代表。ピティナ道央胆振支部副支部長。

関井 直子

桐朋学園大学音楽学部ピアノ科卒業後、オーストリアのウィーン国立音楽大学に首席で入学し主任教授のハンス・グラーフ教授に師事し留学。グレンツェンピアノコンクールにて指導者賞を受賞。日本クラシック音楽コンクールの審査員。故・富本陶教授、ハンス・グラーフ教授、アレキサンダー・イエンナー教授に師事。関西桐朋会会員。

島津 紀子

札幌大谷高等学校音楽科卒業。札幌大谷大学短期大学部音楽科ピアノコース卒業。後進の指導の傍ら2016年より日本クラシック音楽コンクール審査員を務める。全日本ピアノ指導者協会指導者会員 日本ピアノ教育連盟。河合楽器音楽研究会 ヤマハ音楽能力検定ピアノ演奏グレード試験官。

弦楽器

木野 雅之

桐朋学園を経て、ギルドホール音楽院へ。ロドルフォ・リビツァー国際ヴァイオリン・コンクール優勝。カール・フレッシュ国際ヴァイオリン・コンクール最高位を獲得し、W.H.ミス賞と聴衆賞を受賞。演奏活動の傍、東京音楽大学教授、桐朋学園大学、武蔵野音楽大学講師として後進の指導にあたっている。

深山 尚久

1956年東京生まれ。久保田良作氏に師事。東京藝術大学卒業。同大学院修了。ヴァイオリンを海野義雄氏に、室内楽をルイ・グレラー、ピュイグ・ロジェの両氏に、指揮を佐藤功太郎氏に師事。武蔵野音楽大学教授。深山アカデミー主宰。日本弦楽指導者協会代表理事・会長。ソナーレ・アートオフィス所属。

田中 雅弘

山口県防府市出身。東京芸術大学卒業。これまでに故堀江泰、ハービー・シャピロ、ダニール・シャフラン、岩崎洸の各氏に師事。山口県芸術文化振興奨励賞受賞。山口県文化功労賞を受賞。現在、霧島国際音楽祭企画運営委員、防府音楽祭音楽監督として活躍している。

小川 剛一郎

桐朋学園高校音楽科、桐朋学園大学音楽学部を首席で卒業。同大学研究科を修了後、パリ・エコール・ノルマル音楽院に留学し、最高演奏家資格を得て卒業。現在ソロ、室内楽奏者として活躍する傍ら後進の指導にも力を注いでいる。

東海 千浪

桐朋女子高等学校音楽科、桐朋学園大学卒業、同大学研究科修了。現在、ソロ、室内楽奏者として幅広く活動する一方、後進の指導にも多大なる力を注いでいる。聖学院大学非常勤講師。日本弦楽器指導者協会会員。ヴァイオリニスト。

市川 映子

桐朋女子高等学校音楽科を経て桐朋学園大学を卒業。卒業年にタングルウッド音楽祭に参加。その後札幌交響楽団に入団し、翌年コンサートマスターに就任、ソリストとしても協演する。2015年よりロメウス弦楽四重奏団のメンバーとなる。

藤原 望

桐朋学園大学院大学 修士課程修了。大学院でコンチェルトソリストに抜擢され桐朋アカデミー・オーケストラと共演。アムステルダム国立音楽院大学院に留学。演奏活動の傍ら、コンクールの審査員を務め、8年前からオンラインレッスンを行い国内外に生徒を持つなど、教育者としても活動している。

高谷 静花

北星学園女子高等学校音楽科卒業。ベルギー王立コンセルバトワール首席入学卒業。ブリュッセルフェスティバルオーケストラ 王立モネ劇場管弦楽団他、室内楽団員、ソリストなどで演奏活動をする傍ら、約20年間ベルギー・フランスの音楽アカデミーにて教鞭をとる。2016年より札幌にてジョアシムヴァイオリン教室を主宰、後進の指導にあたる。

うた・声楽

芹澤 佳通

国立音楽大学音楽学部声楽学科及びボローニャ国立音楽院声楽コース卒業。2021年2月東京二期会オペラ劇場ワーグナー「タンホイザー」ではタンホイザー役に抜擢されるなど、近年はドラマティックな表現を求められる役を主軸にその存在感を示している。東京二期会会員。

小野 弘晴

東京芸術大学音楽学部声楽科卒業。松本美和子 中島基晴（故）平野忠彦 勝部太の諸氏に師事。藤原歌劇団正団。桐朋学園大学芸術短期大学講師。全日本Jr.クラシック音楽コンクール全国大会審査員。東京国際声楽コンクール審査員。パウローニア管弦楽団指揮者。クールドゥメロンジュ、横浜カルドオラトリオ、成城カンツォーネ倶楽部指揮。

濱名 さおり

ソプラノ歌手。東洋英和女学院大学卒業(財)日本オペラ振興会オペラ歌手育成部修了。近年はシアタークリエ「クリエンターレ」出演や主催リサイタル YouTube発信や後進の指導。ギフトッドのアドボケーターなど活動は多岐に渡る。藤原歌劇団正団員 イタリア文化クラブリッカ副代表。

石岡 幸恵

北海道出身。昭和音楽大学音楽学部声楽学科卒業。卒業後イタリアに留学。第41回イタリア声楽コンクールソファイナリスト。2013年Accademia d'arte lirica Osimolにてディプロマを取得。高橋亜香、中村佳子、ウィリアム・マッテウツィ 照屋江美子の各氏に師事。藤原歌劇団団員。

棚瀬 麻美子

北星学園女子高等学校音楽科卒業。昭和音楽大学声楽科卒業、同大学音楽専攻科（声楽）修了。日本オペラ振興会オペラ歌手育成部研究生第4年次中途退所。声楽を畠山悠子、清水まり、松崎千枝子の各氏に師事。2002年に帰郷。

※内容等に変更がある場合は、公式ホームページにて記載いたします。



公式HP:
<https://www.grandirconcours.com>

Grandir Concours

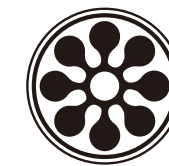
グランディール コンクール

第3回 グランディール音楽コンクール 参加規定書2022

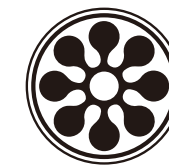
主催：グランディール音楽コンクール事務局

後援：井関楽器（有）アダチ

協賛：リトルピアニスト



Little Pianist
Shoes for Piano Performances



Little Pianist
世界唯一の『ピアノ演奏用シューズ』



Little Pianist
Shoes for Piano Performances



Little Pianist
世界唯一の『ピアノ演奏用シューズ』